

2022年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：底質 (pg/g-dry)

地方公共団体：宮崎県

調査地点：大淀川河口 (宮崎市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	35	※3	※7
[1-1] モノクロロビフェニル類	0.4	0.1	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	4.5	0.4	1.0
[1-3] トリクロロビフェニル類	9.6	0.2	0.6
[1-4] テトラクロロビフェニル類	8.2	0.2	0.4
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	nd	0.2	0.4
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.2	0.4
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	7.4	0.2	0.5
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	0.6	0.2	0.5
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.2	0.5
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	1.6	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.2	0.5
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.2	0.5
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	4.4	0.3	0.8
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	nd	0.3	0.8
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	nd	0.3	0.8
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.3	0.8
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	tr(0.5)	0.3	0.7
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	nd	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	tr(0.5)	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.2	0.6
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.4	1.1
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.4	1.1
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	4.5	0.3	0.8
[11-1] α -HCH	86	0.3	0.9
[11-2] β -HCH	200	0.6	1.6
[11-3] γ -HCH (別名：リンデン)	34	0.5	1.3
[11-4] δ -HCH	24	0.3	0.7
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	nd	※22	※59
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	0.9	2.4
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	nd	0.9	2.4
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	1	4
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	1	4
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	1	3
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	8
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値	nd	3	8
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	7
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	nd	5	14
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	tr(17)	8	21
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	tr(7)	4	9
[16] ペルフルオロオクタナ酸 (PFOA)	18	3	7
[17] ペンタクロロベンゼン	3.0	0.2	0.6
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	nd	※240	※570
[19-1] α -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	70	160
[19-2] β -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	40	100
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	30	70
[19-4] δ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	50	110
[19-5] ϵ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd	50	130
[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	nd	10	30
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※570	※1,400
[23-1] 塩素化デカン類	nd	70	210
[23-2] 塩素化ウンデカン類	nd	100	300
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	200	400
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	200	500
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	nd	3	6

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと、各調査対象物質ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値